

パンフレット番号	問合せ先	電話番号
20653-322	株式会社クイックパック	0564-59-3525

食器選びの参考に、各材質のご紹介 商品の材質特性・留意点

耐熱温度は、家庭用品品質表示法に基づくもので実際の保管は、熱硬化性樹脂は80～85℃設定30分保持、熱可塑性樹脂は85～90℃設定30～40分保持で保管してください。

	製品例	材質名・仕様	耐熱温度	食器洗浄機・消毒保管庫	ニュークックチルスシステム対応		
					熱風式再加熱	蒸気式再加熱	電子レンジ
熱硬化性樹脂		メラミン樹脂	120℃	○ ○ 85℃に上昇後、この温度で30分程度保持	×	×	×
		メラミン樹脂 ダブルコーティング	120℃	○ ○ 85℃に上昇後、この温度で30分程度保持	×	×	×
		バイオアスマメラミン 非木材繊維混練メラミン	120℃	○ ○ 85℃に上昇後、この温度で30分程度保持	×	×	×
		耐熱耐変色メラミン樹脂 メラミンX	120℃	○ ○ 85℃に上昇後、この温度で30分程度保持	○	×※	×
		耐熱耐変色メラミン樹脂 フォーリスト ダブルコーティング	120℃	○ ○ 85℃に上昇後、この温度で30分程度保持	○	○	×
		電子レンジ対応メラミン樹脂 ネオエレックス NEDELEX	140℃	○ ○ 85℃に上昇後、この温度で30分程度保持	×	×	○
		不飽和ポリエステル樹脂 FRP(ガラス繊維強化)	140℃	○ ○ 85℃に上昇後、この温度で30分程度保持	—	—	—
		不飽和ポリエステル樹脂 FRP(ガラス繊維強化) (シリコン塗装・樹脂系クリア塗装)	140℃	○ ○ 85℃に上昇後、この温度で30分程度保持	—	—	—
強化磁器		強化磁器・磁器	700℃	○ ○	○	○	○
熱可塑性樹脂		PES樹脂 ポリエーテルサルフォン	150℃	○ ○ 85～90℃に上昇後、この温度で40～50分程度保持	○	○	○
		PP樹脂 ポリプロピレン 高比重ポリプロピレン	100℃ ～140℃	○ ○ 85～90℃に上昇後、この温度で40～50分程度保持	油脂分や糖分の多い食品を電子レンジで温める場合は短時間の設定で再加熱してください。 表面は柔らかくキズがつきやすいので、硬いものでこすらないようにしてください。 半透明タイプの皿カバーは、消毒保管庫の熱風で変形することがありますのでご注意ください。		

- メラミン樹脂・FRP樹脂・強化磁器の取り扱いには320・321頁をご覧ください。
 - 消毒保管庫の設定条件は材質により異なりますので、混在して収納する場合は85℃で設定してください。
 - 漂白剤は、樹脂製の場合一般的には酸素系漂白剤を使用してください。
- ※熱風再加熱機器・スチコンなどを使用する場合は、使用方法に条件がありますので、弊社までお問い合わせください。